

地域おこし協力隊活動報告

My Glocal Activity Report FY24Q4

2024年度1月-3月期

三國秀美

目的と活動 objects

- ①地域おこし活動の拡大
 - 文化→食文化について知見を広める
 - 和食文化継承リーダー研修を継続
 - 産業→天塩町の歴史や空き家対策を通して知見を広める
 - 外部組織との連携の可能性を探る
 - 各種人脈づくり
 - 自然→天塩町の資源「夕日」や天北地域を含め周知活動
 - メディア露出
- ②地域おこし活動PRの継続
 - 天塩町地域おこし協力隊Facebook・Instagramの更新
 - 個人ホームページ「テシオンヌ」での情報発信
 - 地方創生 & 多文化共生マガジン「カラふる」への執筆
 - FMもえる「手塩にかける元気らいふ」にて天塩町を紹介

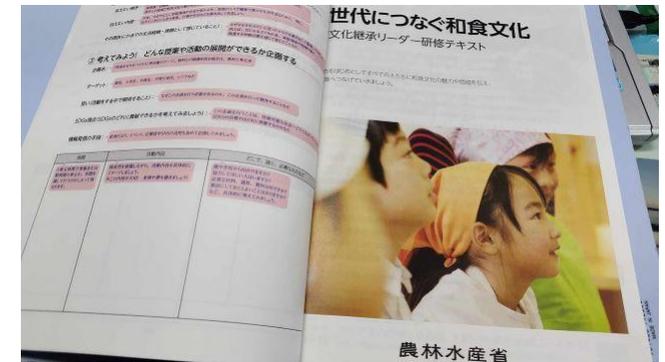
前回想定した展
開から振り返る
setting issues

- 定期的な鍼灸マッサージ体験・健康相談会の提供
 - 啓徳小学校健康相談会(3/13最終)
- 文化・学び
 - 森林資源有効活用アロマオイル試作(事業化検討)
 - 「多文化共生」(「カラふる」にて事例発表)
 - 空き家対策関連(鍼灸院への転用調整)
 - 「旧スローフードの会」との連携(「天食会」リーダー会議開催)
 - 国際交流支援(姉妹都市など)
 - 天塩高校の地学協働コーディネーター活動(研修参加)
- その他個人活動
 - 個人ホームページ「テシオンヌ」更新(継続)
 - エッセンシャルオイル利用者等との交流(継続)
 - 地方創生 & 多文化共生マガジン「カラふる」への執筆
 - FMもえるの番組「手塩にかける元気らいふ」から情報発信

1月活動

- ◆和食文化継承リーダー研修(1/18)
- ◆地学協働コーディネーター研修(1/23)
- ◆「日本語学習支援者養成講座」 関連イベント参加(1/26)

活動内容①
activity contents



和食文化継承リーダー研修



「日本語学習支援者養成講座」 関連イベント

[カラふるの記事はこちら](#)



活動内容② activity contents

2月活動

- ◆総務省主催「協力隊全国サミット」参加(2/9)
- ◆「天塩の食」アンケート調整(2/9)
- ◆集落意見交換会(2/27ほか)



全国サミット会場（東京）



「牛乳豆腐」を中心とした意見交換会（雄信内）

カラふるの記事はこちら



活動内容③ activity contents

3月活動

- ◆遠別町地域おこし協力隊意見交換会 (3/1)
- ◆年度内天食会 (旧スローフードの会) 総括ミーティング(3/5)
- ◆啓徳小学校さよならイベント懇親会 (3/24)
- ◆留萌協力隊ネットワーク総会 (3/25)
- ◆農林水産省「和食文化継承リーダー」認定登録(3/27)



遠別町地域おこし協力隊の坪田さん（写真上）
坪田さんは養蜂家として天食会ミーティングで講演したことも。サニースペースにて。



啓徳小学校さよならイベント



和食文化継承リーダー修了証



日刊留萌新聞広告掲載 2025/3/22
留萌振興局が協力隊ネットワークと組み、協力隊活動を公表し仲間を増やす取り組みを行った報告が総会で話題となった

感想(総括) findings

- 3年間ありがとうございました
 - 着任当時「高校生活と同じ期間。あっという間に時間が過ぎるかもしれない。」と考えていましたが、任期の3年間では活動期間が足りず、国のコロナ感染期間中着任隊員の延長制度を利用し4カ月延長し、活動を継続しました。活動全体の期間が短いと感じるほど充実した時間を過ごし、経験を積むことができました。
 - 自然が美しい天塩町に住むことができる縁に本当に感謝しています。静かに夕日を楽しみ、天塩川に浮かぶ氷を眺め、ロクシナイ峠で四季の移り変わりを感じながら車を運転するシンプルな生活は「他になにがいの？」といつもつぶやくほど幸せです。毎日旅行しているようです。引き続き天塩町ライフを楽しみたいです。What else?
 - 農林水産業、そして食文化。知見を広げる要素がたくさんありました。これからも知見を広げ、天塩町をPRし、加えて今後長続きする鍼灸院を運営し、小児鍼や地元での保険療育を普及させる予定です。